

令和5年度薬物乱用対策事業計画

1. 事業計画総括表

群馬県薬物乱用対策実施要綱及び令和5年度群馬県薬物乱用対策実施要領に基づき、次の計画内容のとおり、(1)各種啓発活動の強化、(2)取締りの強化及び厳正処分、(3)再乱用防止のための措置を薬物乱用対策の3本柱として、薬物乱用対策推進本部関係団体及び関係機関が各種事業を実施する。

計画内容	
(1) 各種啓発活動強化	各種キャンペーン等啓発活動（啓発活動の拡大と充実）
	教育現場における啓発活動（薬物乱用防止教室、生徒指導等）
	各種運動や会議・講習会等の活用（啓発資材配布、広報啓発等）
(2) 取締りの強化及び厳正処分 （乱用者に対する取締りや青少年に対する補導、密売等の取締り、厳正な処分等）	
(3) 再乱用防止のための措置 （保護観察の充実強化、相談窓口体制の充実と一般への周知徹底、薬物依存症患者の支援強化等）	

2 事業計画【参考】（機関・団体別）

機関・団体名	事業（行事）名	実施 予定日	対 象 者	対象人員	概 要
前橋地方検察庁	捜査・公判活動 （薬物乱用事犯者及び規制薬物流通事犯者に対する厳正な検察権の行使）	通年	薬物乱用事犯者 規制薬物流通事犯者	300～ 400名	1 関係機関との連携強化及び捜査手法等に関する情報共有の推進を図り、薬物事犯の取締りを強化 2 厳正な科刑の獲得のため各種法令の適用に努め、犯罪収益等の剥奪を徹底し、同種事犯の再犯防止に努める 3 裁判員裁判で分かりやすい立証方法を配慮することにより、薬物事犯の社会に与える悪影響の理解を得る
前橋保護観察所	薬物再乱用防止プログラム	毎月6回 （年72回）	規制薬物等及び指定薬物の所持又は使用等の罪を犯し、プログラムの受講を義務づけられた保護観察対象者	1,074人	ワークブック等を用いて、依存性薬物の再使用を防ぐために必要な知識や具体的な方法を、個別受講形式又はグループ受講形式で学ばせるとともに、プログラムの一環として簡易薬物検出検査（尿検査又は唾液検査）を行う
	引受人会	年2回（日程調整中）	薬物事犯により受刑中の引受人、担当保護司	26人	ダルク職員等を講師に招き、引受人等が、依存症についての知識や理解を深められ、家族の関わり方等について学ぶことができる場として、引受人会を開催する
前橋少年鑑別所	啓発活動	通年	在所者	100人	在所者に啓発ビデオを視聴後に感想文を記載させたりすることで、乱用に至らないための考えを深める機会を付与する
	ポスターの掲示及び関係パンフレットの備え付け	通年	在所者の家族を含む来庁者	400人	庁舎入口、面会待合室等に薬物乱用防止を訴えるポスターを掲示するほか、厚生労働省発行の「ご家族の薬物問題でお困りの方へ」、麻薬・覚せい剤乱用防止センター発行パンフレット、群馬県こころの健康センター相談ダイヤル記載のカード等を備え付けて啓発する
	研修	未定	当所職員	18人	群馬県こころの健康センターなどの関係機関の職員を講師として、当所職員に対して薬物乱用問題等に関する研修を実施予定
群馬労働局 労働基準部 健康安全課	全国労働衛生週間 趣旨説明会	9月1日～ 30日	県内事業場	約2,000人	有機溶剤等の有害物質の適正な管理と労働者の健康障害防止に係る意識高揚を図る
	全国労働衛生週間 本週間	10月1日～ 7日	県内事業場	約75万人	有機溶剤等の有害物質の適正な管理と労働者の健康障害防止に係る意識高揚を図る
	事業場に対する監督 安全衛生指導	通年	県内事業場	約200社	有機溶剤等の有害物質使用事業場に対して、労働安全衛生法に基づく指導を実施する

東京税関 前橋出張所	内部監査人研修	4月20日	前橋地区保 税会	21人	保税監査手法について説明するとともに取締業務の理解及び協力を依頼
	取締強化月間の協力 依頼	4月～7月 (予定)	前橋地区保 税会・通関 協議会	約20者	取締強化期間中における協力要請 及び情報等の提供依頼
	前橋地区保税会・通 関協議会定時総会	6月 (予定)	前橋地区保 税会・通関 協議会	約20者	最近の税関行政を巡る状況につい ての説明及び情報等の提供依頼
	税関教室（薬物乱用 防止教室）	7月 (予定)	太田市立中 学校	約70人	薬物乱用防止をテーマとした税関 教室及び麻薬探知犬によるデモン ストレーションの実施
	「ホリデーインまえ ばし」におけるステ ージ参加	8月 (予定)	一般県民	約300人	ステージに参加し、麻薬探知犬に よるデモンストレーション
	前橋地区保税会・通 関協議会合同連絡会	12月 (予定)	前橋地区保 税会・通関 協議会	約20者	最近の税関行政を巡る状況につい ての説明及び情報等の提供依頼
	年末特別警戒期間の 協力依頼	12月 (予定)	前橋地区保 税会・通関 協議会	約20者	年末特別取締警戒中における協力 要請及び情報等の提供依頼
	日本関税協会前橋地 区講演会	2月 (予定)	前橋地区保 税会・通関 協議会及び 倉庫、輸出 入者等	約50人	最近の税関行政を巡る状況委つい ての説明及び情報等の提供依頼
群馬県 中学校長会	薬物乱用防止対策 「講演会」	適宜	生徒・保護 者	約40,000 人	啓発にかかわる研修会を学校・P T A・地域の健全育成団体等が共 催して専門家を講師として招き、 講話やDVD視聴等により学びの 機会とする
	薬物乱用防止に係わ る授業実践	適宜	生徒	約10,000 人	正しい知識と拒否する態度を育成 することを目的に、教科や特別活 動の年間指導計画の中に「健康な 生活」「薬物の害」等を設定して 授業を行う
	学校保健委員会での 研究発表会	適宜	生徒、保護 者、教職 員、学校 医、学校薬 剤師等	約10,000 人	生徒、保護者、教職員、学校医、 学校薬剤師で組織する会で、正し い知識に関わる研究発表・協議・ 情報交換を行う
	薬物乱用防止資料 (小冊子)による学 習会	随時	生徒・保護 者等	生徒： 約10,000人 保護者： 500人	新入生を対象に小冊子を配布し、 資料の内容について確認をする等 啓発活動を行う
	各郡市町村での月例 生徒指導主事会議	毎月1回	各校の生徒 指導主事	約500人	心配される問題行動の一つとして 薬物乱用について取り上げ、最新 の指導方法などについて情報交換 をする

	中学校・高等学校生徒指導対策会議	県内4ブロック 毎年1回	中学校・高等学校の校長、教頭、生徒指導主事、PTA会長等	約1,500人	中学校と高等学校が連携して、生徒指導上の問題について研究協議する内容の1項目として、研究会及び講演会等を実施する
	学校警察連絡協議会	各郡市 年数回	警察、児童相談所、市町村の子ども担当窓口、教育委員会、小・中学校長	約800人	警察、教育委員会、福祉関係職員、小・中学校長が集まり、心配される問題行動の一つとしての薬物乱用について、情報交換や指導方法についての協議を行う
群馬県 高等学校長協会	健全育成教室 (非行防止・薬物乱用防止等)	適宜	高等学校全生徒	約47,000人	県教育委員会及び高等学校長協会生徒指導委員会の協力を得ながら、各学校の実情に合わせて実施する
群馬県私立小・中・高等学校協会	薬物乱用防止教室・講演会・講話	10月26日	前橋育英高等学校	504人	外部講師による講話(1年生)
		7月20日	東京農業大学 第二高等学校	1,700人	非行防止教室(全校生徒)
		12月21日	高崎健康福祉大学 高崎高等学校	456人	薬物乱用非行防止教室(1年生)
		5月	明和県立高等学校	約260人	薬物乱用防止教室(1年生)
		7月14日	樹徳高等学校	982人	薬物乱用防止講演会
		3月19日	常磐高等学校	485人	薬物乱用防止教室(NPO法人群馬ダルク)
		6月14日	関東学園大学 附属高等学校	460人	薬物乱用防止教室
		10月4日	樹徳中学校	137人	薬物乱用防止教室(外部講師)
		未定	桐生大学附属中学校	99人	薬物乱用防止講演会
			ポスター掲示	4月	関東学園大学 附属高等学校
		3月	共愛学園中・高等学校		
	リーフレットの配布	4月	共愛学園中・高等学校	360人	1学年保護者
		3月		1,000人	全校生徒・教職員
		4月8日	高崎健康福祉大学高崎高等学校	456人	1学年保護者
		4月	明和県立高等学校	約260人	新入生ガイダンス
		4月	関東学園大学附属高等学校	460人	リーフレット配布
		4月7日	高崎商科大学附属高等学校	431人	新入生
				892人	2・3年生
	保健の授業やホームルームの活用	5月14日	白根開善学校高等部・中等部	35人	終業式等における薬物乱用防止に関する指導
		7月24日		38人	
		10月16日		38人	
		12月21日		38人	
		3月4日		38人	
		1学期	高崎商科大額附属高等学校	1,323人	保健体育授業(全校生徒)
		10月	関東学園大学附属高等学校	150人	保健の授業内(高校1年生)

(一社)群馬県 専修学校各種学 校連合会	薬物乱用防止講習 会、DVD等の上映	5月～7月 5月31日 5月22日 6月7日 6月2日 6月15,16日 7月4日 8月8日	中央情報大学校 中央高等専修学校 前 橋校 群馬法科ビジネス専門 学校 中央医療歯科専門学校 中央高等専修学校桐生 校 高崎ビューティモード 専門学校 大泉保育福祉専門学校 中央動物看護専門学校	194人 17人 126人 28人 14人 160人 165人 51人	DVD上映(1年生) ビデオ上映、標語入りポケットテ ィッシュを配布する(1年生) ビデオ上映、ポケットティッシュ を配布する ビデオ上映(学生) DVD上映(学生) ビデオ上映、ポケットティッシュ を作成し配布する(新入生) 薬物乱用防止・SNSについての講 習会(全学年) 講習会、ビデオ上映、ポケットテ ィッシュ、リーフレット、クリア ファイル配布する(新入生)
	ポスターの掲示	通年	東日本調理師専門学校 育英メディカル専門学 校 中央情報大学校 群馬社会福祉専門学校 群馬動物専門学校 群馬県美容専門学校 ウェディング・ホテル &ツーリズム専門学校 アーツサウンドビジュ アル専門学校 専門学校高崎福岡医療 カレッジ 東日本栄養医療専門学校	103人 240人 500人 150人 100人 250人 40人 70人 163人 200人	
	オリエンテーション の活用	適宜 適宜 4月12日 4月6日 4月11日 4月11日 4月11日 5月 6月～7月 7月25日 8月8日	東日本調理師専門学校 群馬動物専門学校 東日本製菓技術専門学 校 大泉保育福祉専門学校 群馬県美容専門学校 ウェディング・ホテル &ツーリズム専門学校 アーツサウンドビジュ アル専門学校 中央高等専修学校 前 橋校 中央情報大学校 群馬調理師専門学校 中央動物看護専門学校	79人 100人 72人 76人 113人 12人 20人 17人 194人 176人 51人	ホームルーム パンフレットの配布 オリエンテーション オリエンテーション ホームページを掲示し、内容説明 ホームページを掲示し、内容説明 ホームページを掲示し、内容説明 ホームルーム ポケットティッシュ配布 薬物乱用防止リーフレット配布 ポケットティッシュ・リーフレッ ト、クリアファイル配布
群馬県私立大学 協会	講座・講話等	4～9月 11月20日 6月28日 通年 通年	群馬医療福祉大学 群馬医療福祉大学 関東学園大学 群馬パース大学 群馬パース大学	73人 172人 20人 1,642人 1,642人	道徳教育研究 防犯講座(警察署員による) 刑事政策講義 薬物乱用防止教室(オンライン) 健康教育ガイダンス(オンライン)

	オリエンテーション等	4月上旬 4月 7月上旬 4月4日 4月5日～ 8日 通年 4月3日～ 5日 4月	群馬医療福祉大学 #(新入生) # 高崎商科大学 関東学園大学 # 東京福祉大学 #(新入生)	1,183人 346人 1,183人 330人 492人 492人 1,000人 200人	薬物乱用防止リーフレットを配布し、内容を解説
	ポスターの掲示	通年	高崎健康福祉大学 群馬医療福祉大学 高崎商科大学 関東学園大学 共愛学園前橋国際大学 群馬パース大学 桐生大学 東京福祉大学	3,100人 1,400人 1,070人 492人 1,300人 1,812人 880人 1,100人	
	ポータルサイト掲示等	8月～9月 6月 通年	高崎商科大学 共愛学園前橋国際大学 群馬パース大学 高崎健康福祉大学	1,100人 1,250人 1,812人 2,800人	ポータルサイトにポスターやリーフレットを掲示し注意を促す
(公財)群馬県医師会	郡市会長会議	月1回	県内14郡市医師会役員	約70人	関連通知等の周知を行う
(一社)群馬県薬剤師会	理事等拡大会議	7月2日	役員	50人	県役員・支部長等に、支部推進員を中心とした活動を要請する
	薬物乱用防止教室指導者講習会		警察職員、麻薬取締官OB、学校医、学校薬剤師等	200人	中・高生徒向け「薬物乱用防止教室」開催に向けての講師用講習会に参加する
	関東甲信越静学校保健大会	8月3日	学校教員、学校医、学校薬剤師等	800人	薬物乱用防止に係る研究発表に参加する
	薬と健康の週間	10月17日～ 23日	県民	10,000人	薬と健康の週間中にイベント会場又は店頭で、啓蒙活動を行う
	全国学校保健・安全研究大会	10月26日～ 27日	教職員、学校医、薬剤師、歯科医、教育委員会食品、PTA等	1,500人	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育課題に参加する
	学校環境衛生・薬事衛生研究協議会	10月12日～ 13日	学校医、学校薬剤師、教職員	500人	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育委員会に参加する
	会報	年4回発行	会員	1,300人	会報にて会員に啓蒙する
(一社)群馬県医薬品配置協会	「8月1日配置の日」献血活動	7月30日	けやきウオーク前橋	1,000人	買物客に薬物乱用防止啓発ポケットティッシュ配布 献血者には協会名入りボールペンの配布
	標語入りゴム風船、ポケットティッシュ配布	通年	一般家庭	5,000人	標語入りゴム風船とポケットティッシュを携行して配置販売に従事訪問時に啓蒙活動をする
	資質向上研修会 登録販売者研修会	10月	研修受講者	50人	啓発リーフレット、ポケットティッシュ配布
群馬県麻薬卸売業者協会	群馬県麻薬卸売業者協会総会	9月	協会員	10人	薬物乱用防止に関する研修会を実施予定
	群馬県麻薬卸売業者協会実務研修会	2月	協会員	12人	

群馬県保護司会 連合会	薬物事犯対象者の引 受人会	年2回の開 催予定	薬物事犯に より受刑中 の者の引受 人、担当保 護司	26人	前橋保護観察所と共催し、依存症 についての知識を深め、家族の関 わり方等について講演会を開催 し、協議等を行う
	県更生保護女性連盟 第1ブロック薬物乱 用防止モデル地区で の活動報告会	9月～	太田、館林邑 楽、みどり、 桐生、伊勢崎 の更生保護女 性会員及び太 田保護区保護 司会	100人	モデル地区の活動報告に対し、保 護司の立場から助言するとともに 協議を行う
	県更生保護女性連盟 第2ブロック薬物乱 用防止モデル地区で の活動報告会	9月～	前橋、渋川北 群馬、沼田利 根、吾妻の更 生保護女性会 員及び前橋保 護区保護司会	100人	市民対象にポケットティッシュ・ リーフレットの配布等を行う（高 校野球大会場等）
	県更生保護女性連盟 第3ブロック薬物乱 用防止モデル地区で の活動報告会	9月～	富岡、高崎、 藤岡多野、安 中の更生保護 女性会及び富 岡甘楽保護区 保護司会	100人	薬物乱用防止に関する研修を、地 区更生保護女性会員を対象に協議 ・助言を行う
	ダメ。ゼッタイ。普 及運動「6.26 ヤング 街頭キャンペーン」	6月26日	県下12ヶ 所 保健所 主催の街頭 キャンペー ン	100人	街頭キャンペーンに推進団体とし て、リーダー的な参加を行う。早 朝 JR 駅前等で通学者に対し広報 物を配布する
群馬県更生保護 女性会	モデル地区活動詳細				
み ど り 地 区	ポケットティッシ ュ、うちわ配布	7月～8月	市民	300名	各地区のお祭りにポケットティッ シュ、うちわを配布する
	ミニ集会	11月～1月	みどり地区 更生保護女 性会会員	86名	薬物乱用防止に関するテーマで意 見交換する
	各地区薬物乱用防 止教室	10月～2月	小学生、中 学生	700名	講師による「薬物乱用防止」講演 会開催し、中学生はアンケート調 査実施する
	みどり地区更女研 修会	12月	みどり地区 更生保護女 性会会員	86名	講師を招聘し、薬物乱用防止に関 する講演を聴く
	覚醒剤等薬物乱用 防止啓発活動モデ ル地区活動報告会	2月15日	太田・館林 邑楽・桐生 ・伊勢崎地 区更生保護 女性会	130名	研修会の中での薬物乱用防止に関 する講習会を行う
吾 妻 地 区	しおり人形作成及 び配布	7月～9月	吾妻地区高 等学校	800人	薬物乱用防止の標語入りポケット ティッシュ、しおり人形等を配布 する
	薬物乱用防止キャ ンペーン	7月～9月 14ヶ所	町民	1,000人	啓発用リーフレット、ポケットテ ィッシュ、しおり人形を配布する
	DVD 上映	9月	保護司、民 生委員他関 係者	200人	薬物乱用防止啓発用 DVD

	薬物乱用防止啓発活動	10月	幼稚園、小学校、中学校訪問	3,400人	啓発用しおり人形、ファイルを配布する
	薬物乱用防止講演会	未定	更生保護女性会関係者	230人	講演
高崎地区	薬物乱用防止活動準備	4月	会員	599人	しおり人形作成
	薬物乱用防止講話	4月28日	会員・保護司・関係者	150人	ダルクの方を招聘し、薬物乱用防止に関する研修を行う
	ダルクへの支援活動	4月～8月	理事・入寮者	50人	入寮者へ夕食づくりを行う
	薬物乱用防止講演会	6月16日	会員・保護司・関係者	200人	薬物乱用防止・更生保護に関する研修を行う
	薬物乱用防止教室	7月～1月	市内小・中学生	1,000人	リーフレット・ポケットティッシュ・しおり人形等の配布
	駅前等街頭キャンペーン	7月	市民	800人	最寄り駅・地区の校門前等にて啓発資材の配布、声掛けを行う
	高崎まつり	8月26日	市民	多数	啓発活動、啓発資材の配布
	視察研修会	9月末	会員	45人	更生施設での研修、支部活動報告
	支部報告会	9月～10月	本部役員・理事	50人	薬乱関係、各支部の取り組みを報告
	高崎ふれあいの広場	10月	会員・市民	多数	啓発活動、啓発資材の配布
	青少年健全育成大会	11月	本部役員、関係団体	400人	功績表彰、講演会
	支部報告会	12月～1月	本部役員・理事	50人	薬乱関係、各支部の取り組みを報告
	第三ブロック覚醒剤等薬物乱用防止活動モデル地区研修報告会	2月	藤岡多野・富岡甘楽・安中・高崎地区更生保護女性会関係者	100人	啓発活動研修報告会
地区研修報告会反省	3月	本部役員・理事	50人	薬乱啓発活動の反省と次年度準備	
ライオンズクラブ国際協会 333-D地区	薬物乱用防止教室	4月～3月	小学生 中学生 高校生	4,000人	薬物乱用防止教室を行う
	薬物乱用防止教育認定講師養成講座	10月頃	ライオンズクラブ会員	30人	「薬物乱用防止認定講師」の資格取得講座を行う
	薬物乱用防止教育認定講師上級講座	11月頃	薬物乱用防止教育認定講師取得者	30人	「薬物乱用防止教室」開催に向けて実践講座を行う
	啓発グッズの配布	4月、9月、10月頃	県民	1,000人	薬物乱用防止啓発活動としてパンフレット、ポケットティッシュ等を配布する
群馬県青少年育成推進会議	青少年健全育成運動	7月15日～8月31日 12月15日～1月31日 3月15日～4月30日	県民	多数	青少年健全育成に向けた県民総ぐるみ運動を実施するなかで、シンナー等薬物乱用防止気運の醸成について取り組む
群馬県青少年団体連絡協議会	青少年会館清掃活動	6月11日 9月10日 11月12日	県民	60人	薬物乱用防止の標語入りポケットティッシュを配布する

	FFF 運動宿題お助け 隊目指せ・ギネス記 録	8月6日 1月28日	県民	60人	啓発用リーフレットを配布する
(公財)群馬県防 犯協会	H Pに薬物乱用防止 を掲載	通年	県民	約5,000人	薬物乱用のない安全な社会を実現 するための広報を群馬県防犯協会 のH Pに掲載する
	薬物乱用防止活動へ の支援	通年	防犯関係者 県民	約1,000部	薬物乱用防止小冊子を、警察署等 を通じ県民に配布する
	広報誌に薬物乱用防 止記事を掲載	年4回	市町村 関係団体 企業	8,000部	広報誌「防犯ぐんま」に薬物乱用 防止について掲載する
	風俗営業管理者法定 講習で薬物乱用防止 を啓発	6月・7月 8月	風俗営業管 理者	約640人	講習カリキュラムで暴力団排除、 薬物乱用防止について講習する
	情報発信機能付き自 動販売機を活用した 啓発活動	通年	県民	約1,000人	県内103箇所を設置した情報発信 機能付き自動販売機を活用し薬物 乱用防止を広報する
(公財)群馬県交 通安全協会	運転免許更新時講習	通年	講習受講者	250,000人	本会で実施している講習の際、薬 物の乱用防止について説明する
	行政処分者講習	通年	講習受講者	4,000人	本会で実施している講習の際、薬 物の乱用防止について説明する
(一財)群馬県母 子寡婦福祉協議 会	第71回母子家庭・ 寡婦福祉県民大会	10月22日	県内母子会 役員、行政 関係者等	150人	啓発用リーフレット配布
	母子家庭の母と子の 体験研修	7月中旬 10月下旬	ひとり親家 庭の親子	50人	〃
	その他会議・行事等 で配布	随時	役員、ひと り親家庭の 親子等	150人	〃
群馬県地域婦人 団体連合会	婦人団体運営研究集 会・総会	6月20日	婦人会員	100人	啓発資材資料の配付
	群馬県父の日大会	11月25日	小中学生と 保護者婦人 会員	150人	〃
メディアプロモ ーション課	県政広報紙「ぐんま 広報」	6月4日	県民	560,500部 (新聞折込、 自治体、民間 などで配布)	県政広報紙「ぐんま広報6月号」 で、薬物乱用防止について啓発
	テレビ・ラジオ広報	6月21日	FM群馬 聴取者	約10万人	FM群馬「ぐんま情報トッピン グ」で、薬物乱用防止について啓 発
生活こども課	群馬県再犯防止・立 ち直り支援ネットワーク会 議(全体会)	5月30日 11月 2月	国機関、更生保 護団体、其他 関係団体、庁内 関係各課室	34機関	再犯防止に関わる様々な機関のネ 트워크を構築し、有効な施策展開に つなげる
	第73回“社会を明 るくする運動”パネ ル展	7月1日	県民	多数	パネル展を実施し、県民等県庁来 庁者に対して啓発を図る (前橋保護観察所と共催予定)
消費生活課	ティッシュペーパー の配布	通年	高校生、専 門学校生、 大学生	100人	若者向け消費者被害防止出前講座 を活用し、薬物乱用防止のポケッ トティッシュを配布する
児童福祉・青少	群馬県青少年健全育	通年	青少年担当	全県民	群馬県青少年健全育成条例を周知

年課	成条例講習会及び各種研修会等における啓発		の関係機関 団体及び県民		する講習会等他機関が開催する研修会等の機会を捉え、薬物乱用防止を呼びかける
	「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の実施	7月	県民	全県民	内閣府が主唱する運動の中で「薬物乱用対策の推進」を重点課題の一つとして取り組む
	青少年健全育成運動（三季運動）の実施	夏 7.15～8.31 冬 12.15～1.31 春 3.15～4.30	県民	全県民	青少年健全育成に向けた県民総ぐるみ運動を実施する中で、シンナー等薬物乱用防止気運の醸成について取り組む
	全国子供・若者育成支援強調月間	11月	県民	全県民	内閣府が主唱する運動の中で「薬物乱用防止」を重点課題の一つとして取り組む
	群馬県青少年育成大会事業	通年	県民	約1万人	「少年の日」「家庭の日」推進運動の中で、薬物乱用防止を含めた環境浄化活動を推進する
	「青少年だより」による情報発信活動	随時	県内全小学校、中学校、高等学校、各市町村教育委員会、各市補導センターなど	約1,000人	学校現場を支援するための執務資料「青少年だより」を發出し、違法薬物の危険性等の周知徹底を図る
医務課	看護フェスタ 2023	7月8日	県民	200人程度	啓発用ポケットティッシュを配布する
健康長寿社会づくり推進課	未成年者等に対する喫煙防止講習会	通年	小、中、高校生、保護者及び学校保健担当者等	4,500人	講和、DVD鑑賞、パンフレット配布等
	学生のための喫煙防止講習会	通年	県内大学、短期大学・専門学校等の生徒	200人	講習内容「たばこの煙の有毒性について」（外部講師）
	受動喫煙防止対策研修	通年	行政関係者、医療機関、検診期間、事業者、学校関係者、保険組合関係者等	50人	講習内容「受動喫煙防止対策」
	禁煙支援県民公開講座	通年	県民		動画配信予定
	啓発物品（ポケットティッシュ等）の作成	通年	県民	15,000人	普及啓発に係る啓発グッズの作成
	受動喫煙防止及び禁煙に関する健康動画の配信継続	令和4年3月～	県民		動画の周知
	受動喫煙防止対策啓発動画の配信継続	令和2年5月～	県民		動画の周知
	世界禁煙デー・禁煙週間の普及啓発	5月～6月	県民 県職員	約20,000人 約1,500人	ポスター掲示、地域FM放送での告知、上毛新聞への広告掲載
	受動喫煙防止対策推進会議	7月頃	委員（学識経験者、医療関係団体、健康保険関係団体、商工労働関係団体、食品・食品衛生関係団体、行政）	委員 18名 オブザーバー 4名 事務局 5名	健康増進法に基づく受動喫煙防止対策について、群馬県における対策を協議及び検討し、総合的に推進する
禁煙ポスターコンクール入賞作品の展示	5月～	県民		県民ホールに展示する他、デジタルサイネージ広告、普及啓発グッズで活用する	
障害政策課	群馬県依存症等対策事業費補助金	-	群馬ダルク、藤岡ダルク	-	薬物依存症に関する活動を行う自助グループに対して、ミーティング活動や普及啓発活動の実施に要

					する経費の補助を行う 群馬ダルク ・ミーティングの実施 (4回、参加者120名) ・情報提供 (4回、参加者120名) 藤岡ダルク ・HP改修費の補助
こころの健康センター	群馬県依存症相談拠点	通年	県民、関係団体	-	平成31年度から群馬県の依存症相談拠点に指定されており、相談支援体制の充実、関係機関や民間団体との連携強化、情報提供の充実等を図る
	依存症相談	医師相談 第2火曜日 第3火曜日(偶数月) 第4水曜日 保健相談 不定期 電話相談 月～金曜日 9～17時 メール相談 24時間受付	一般県民、関係機関職員等	医師相談 40件 保健相談 100件 電話相談 300件 メール 5件	家族や本人、関係機関からの相談を精神科医師や相談員が受け、助言や情報提供を行う
	依存症家族教室	第2火曜日	依存者の家族等	120人	依存症者の家族が本人へ適切な対応ができるよう、学習プログラムを実施する
	ぐんま～ぶ	第1・3金曜日	依存症患者	120人	物質使用障害治療プログラム(SMARPP)を一部改編した依存症再発防止プログラムを実施する
	依存症回復支援者研修会	検討中	市町村、保福、医療機関、司法警察関係、相談支援事業所等	50人	検討中
	依存症地域支援者研修会	検討中	市町村、保福、医療機関、司法警察関係、相談支援事業所等	50人	検討中
	依存症県民セミナー	検討中	一般県民、関係機関職員等	200人	一般県民に対し、依存症の正しい知識の普及を図ることを目的にセミナーを開催する
	VBP	随時	薬物事犯者	5人	同意が得られた保護観察中の薬物事犯者に対し、3年間のコホート調査をとおして、保護観察から地域支援への繋ぎを図る
	出前なんでも講座(依存)	随時	一般県民、関係機関職員等	100人	講座をとおして、依存症の基礎知識や支援方法を学ぶ機会とする
教育委員会 高校教育課	公立高等学校等副校長・教頭研究協議会	4月20日 他2回	公立高等学校・中等教育学校、県立特別支援学校の副校長及び教頭	115人	薬物乱用を含む問題行動防止対策等についての指示及び伝達を行う
	第1回公立高等学校等生徒指導対策協議会	4月14日	公立高等学校及び公立中等教育学校、県立特別支援学校の生	107人	・薬物乱用を含む問題行動防止対策等についての指示及び伝達を行う

			生徒指導主事(担当者)		・薬物乱用を含む問題行動防止指導に関する協議を行う
	夏季休業中における生徒指導の徹底	7月	公立高等学校及び中等教育学校の全生徒	約41,000人	・夏季休業に当たり、薬物乱用を含む問題行動の防止対策等について各校への通知を行う ・各学校は、これに基づいて生徒の指導を行う
	第2回公立高等学校等生徒指導対策協議会	9月8日	公立高等学校及び公立中等教育学校、県立特別支援学校の生徒指導主事(担当者)	107人	・薬物乱用を含む問題行動防止対策等について指示及び伝達を行う ・薬物乱用を含む問題行動防止指導に関する協議を行う
	冬季休業中における生徒指導の徹底	12月	公立高等学校及び中等教育学校の全生徒	約41,000人	・冬季休業に当たり、薬物乱用を含む問題行動の防止対策等について各校への通知を行う ・各学校は、これに基づき生徒への指導を行う
	第3回公立高等学校等生徒指導対策協議会	1月12日	公立高等学校及び公立中等教育学校の生徒指導主事(担当者)	107人	・薬物乱用を含む問題行動の防止対策等について、指示及び伝達を行う ・薬物乱用を含む問題行動防止指導に関する協議を行う
教育委員会 健康体育課	薬物乱用防止教育及び性・エイズ教育に関する指導者研修会(オンライン開催)	7月5日	警察官、薬剤師、県内小・中・高特別支援学校教諭、養護教諭、他関係者	80人	指導していただく方とその企画運営を担当する方に、学校における薬物乱用防止教室の考え方や進め方に関する講習を行う。
			小・中・高中等教育学校・特別支援学校教諭	200人	薬物乱用防止に関する指導の進め方について講義を聞き、研修会を行う
群馬県警察本部 子供・女性安全対策課	薬物乱用防止教室の開催	通年	県内小学校・中学校・高校等、希望のあった学校	約22,000人	警察職員による講話の実施
	啓発資料の配布	通年	〃	〃	教室において対象の児童・生徒等に配布
	DVDの上映	通年	〃	〃	教室において警察が所有するDVDを上映
	薬物乱用防止広報活動の実施	通年	〃	〃	啓発資料の配布、パネル掲示、薬物乱用防止広報車を使用した広報活動の実施等
群馬県警察本部 組織犯罪対策課	覚醒剤等薬物事犯の恒常的な取締り	通年	違反者		乱用者の徹底検挙と薬物密売組織及び密売ルート の 解明 検挙 による 供給元の遮断
	薬物乱用防止のための広報啓発	年度中	県民	2,000人	県、関係機関、団体との連携による広報啓発活動
		6月1日～7月31日	県民	2,000人	視覚に訴える電光掲示板付自販機への掲出、薬物乱用防止うちわの配布

		6月1日～7月31日	県民	5,000人	広報のしおり（県警広報係作成）、広報素材集（県作成）、ぐんま広報、群馬TVニュース、「ジャスト6」内コーナー、「ジャンポケロード」内、エフエム群馬「ワイグル」内コーナー、「ぐんま情報トッピング」等における広報啓発メッセージ配信活動
		年度中	県民 来場者	2,000人	サッカーのプロチーム（ザスパクサツ群馬）の試合会場において、来場者に対する薬物乱用防止キャンペーン活動の実施。選手起用CM・ポスターを県内で放映・掲示する
		年度中	来日外国人	1,000人	外国人共生対策の一環として薬物乱用防止講話の実施
		年度中	県民	1,000人	団体、大学等に対する薬物乱用防止講演の実施
		年度中	県民	5,000人	各警察署管内で行われる祭り会場、駅、スーパー等の大型ショッピングモール等で薬物乱用防止啓発活動を実施
前橋市保健所	6.26 ヤング街頭キャンペーン	6月26日	通勤、通学者	3,000人程度	前橋駅、新前橋駅において啓発物品の配布
	前橋まつりキャンペーン	10月7日	前橋まつり来場者	3,000人程度	前橋市内中心部において啓発物品の配布
	まえばし学校フェスタキャンペーン	11月18日	まえばし学校フェスタ来場者	3,000人程度	まえばし学校フェスタ会場内（前橋プラザ元気21）において啓発物品の配布
高崎市保健所	6.26 ヤング街頭キャンペーン	6月25日	高崎駅周辺	約1,000人	のぼり旗等の啓発資材の掲示 ウェットティッシュの配布
	薬物乱用防止教室	7月～2月頃	市内小中学校生徒及び保護者(10校程度)	約1,000人	パワーポイントや啓発用DVD等を用いた講義
	薬物乱用防止キャンペーン（薬物乱用防止IN農業まつり）	11月	農業まつり会場内	約1,000人	のぼり旗等の啓発資材の掲示 ウェットティッシュ、保冷剤の配布
薬務課	覚醒剤等薬物事犯の取締り	随時	違反者		県警察本部や厚生労働省麻薬取締部と連携して薬物乱用者の指導・取締りを行う
	不正大麻・けし撲滅運動	5月～7月	県民	多数	不正栽培と自生の大麻・けしの発見・抜去と広報活動等を行う。リーフレットによる広報を実施する
	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 ①6・26 ヤング街頭キャンペーン ②地域団体キャンペーン	6月20日～7月19日 ①6月26日前後 ②運動期間中	県民	多数	①薬物乱用防止指導員を主な構成員とする「ダメ。ゼッタイ。」地区推進連絡会議が中心となって、通学途中の高校生等を対象とした駅前キャンペーン等を実施する。 ②薬局・飲食店等にポスターを掲示し、一声運動を実施する。
	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	10月～11月	県民	多数	麻薬・覚醒剤等の害について知識を普及する
	麻薬卸売業者協会研修会・実務研修会	9月、2月	麻薬業務担当者	10社、12社	麻薬等の取扱い・流通管理の適正化について指導する
	薬物乱用防止教室等への講師派遣	通年	小・中・高生、県民等	多数	講習会や学校での薬物乱用防止教室等へ講師を派遣する

麻薬取扱施設監視	通年	麻薬取扱者	500 施設	麻薬の取扱い・保管管理等の指導と取締りを行う
向精神薬取扱施設監視	通年	向精神薬取扱者	500 施設	向精神薬の取扱い・保管管理等の指導と取締りを行う
覚醒剤・覚醒剤原料取扱施設監視	通年	覚醒剤取扱者 覚醒剤原料取扱者	500 施設	覚醒剤、覚醒剤原料の取扱い・保管管理等の指導と取締りを行う
薬物乱用防止指導員による活動	通年	地域住民	多数	県・市町村が行う薬物乱用防止施策に協力するとともに、日常活動を通じて、地域住民等に薬物乱用の弊害と実態などについての知識の普及啓発を図る
保健福祉事務所薬物乱用防止対策班による活動	通年	地域住民	多数	保健福祉事務所に設置されている対策班が、様々な啓発活動を実施する
薬物乱用防止啓発用DVDの貸出	通年	県民	多数	薬物乱用防止啓発用DVDを購入し、視聴希望者に貸出する
薬物相談窓口業務	通年	県民	多数	こころの健康センター、保健福祉事務所、中核市保健所、薬務課が地域住民からの薬物相談を受ける。また、相談窓口について県民への周知を図る
薬物乱用防止の広報	通年	県民	多数	関係機関と連携し、ラジオ、テレビ、デジタルサイネージ(電子広告)、新聞、広報誌等への広報活動を実施する
超速戦隊G-FIVEと連携した啓発活動の実施	通年	県民	多数	NPO法人グレート群馬ネットワークと連携し、ローカルヒーロー「G-FIVE」関連イベントでの広報啓発、キャラクターを活用した資材の作成配布を行う
危険ドラッグ対策	通年	—	—	危険ドラッグを販売するサイト等を監視し、必要時には警察本部と連携した立入調査・指導及び買上調査を行う
若年層への広報啓発	通年	県民	多数	若年層向け薬物乱用防止に関する啓発資材を作成し、効率的に配布することで、若者に向けて薬物の危険性、有害性の周知を行う
大麻等薬物乱用防止啓発資材(リーフレット、ポケットティッシュ)の作成	通年	一般県民 (主に青少年)	リーフレット 約34,000部 ポケットティッシュ 約200,000個	大麻等薬物乱用防止啓発資材を独自に作成し、リーフレットは中学3年生へ配布、ポケットティッシュはキャンペーンや薬物乱用防止教室等において配布する
群馬県薬物の濫用の防止に関する条例に基づく知事指定薬物の指定	必要時	—	—	法律で規制されていないものの、規制薬物と同等以上に身体に危険な薬物を「知事指定薬物」として県独自に指定する
再乱用防止フォーラム(仮)の開催	下期	県民	参加者 30人	薬物依存症者本人やその家族が早期に適切な治療や支援に結びつくよう薬物依存症に対する正しい知識と理解を促すことを目的としたフォーラムを開催する